

民間資源回収量実態調査の結果について

1 調査目的

環境への負荷が低い循環型社会を実現するためには、資源の再生利用(リサイクル)をさらに推進していかなければいけません。

リサイクルは徐々に社会に浸透してきており、近年は、行政(市町)を通さない、店頭回収等の民間リサイクルも活発になってきています。

民間による資源回収の実態を調査することにより、今後のリサイクル推進の施策展開に反映させるために実施しました。

2 調査対象

県内に事業所を有するスーパーマーケット等小売店および古紙回収業者

○スーパーマーケット等小売店

県内事業所のうち店頭回収のスペースを有している店舗を対象とするため、小規模店舗(個人商店等)は対象外としました。

同一企業で店舗数2店舗以上の事業者、従業員20人以上の店舗を抽出。(228店舗)

○古紙回収業者 三重県古紙卸協同組合会員企業 14社

3 調査実施時期

平成24年12月から平成25年1月にかけて調査を実施

4 調査内容

- ・店頭回収等の、民間独自の資源回収の有無
- ・回収している資源の品目別回収量(平成23年度実績)

5 調査結果

①概要

調査対象事業所数(A) : 242事業所

回答数(B) : 173事業所 回答率(B/A × 100) : 71.5%

資源回収実施事業所数(C) : 165事業所 実施率(C/B × 100) : 95.4%

②資源回収実施事業所における回収量の取りまとめ結果(※)

(単位:t)

	ペットボトル	食品トレイ	紙パック	古紙類	その他	計
H23年度	870	376	319	61,583	204	63,352
(小売店)	870	376	319	2,621	204	4,390
(古紙回収業者)	—	—	—	58,962	—	58,962

※一部の事業所では資源回収量不明

6 調査結果に基づく推計

①推計民間資源回収量

上記調査結果を基に、資源回収量が不明な事業所における資源回収量を推計し、県内における総民間資源回収量を下表のとおり推計しました。

○推計方法

資源回収実施事業所の回収量から、品目ごとに1店舗あたりの平均資源回収量を算出し、未回答店舗数に当てはめました。

(単位:t)

	ペットボトル	食品トレイ	紙パック	古紙類	その他	計
H23年度	1,225	530	448	98,465	287	100,955

②平成23年度の推計リサイクル率

推計民間資源回収量を、平成23年度の行政による資源化量およびごみ処理量に加えた場合のリサイクル率(総資源化量/ごみ処理量×100)を推計しました。

(参考)

	総資源化量(t)	総ごみ排出量(t)	総資源化率(%)
行政によるリサイクル (集団資源回収を含む)①	207,394	670,248	30.9
①+民間によるリサイクル 量を追加	308,349	771,203	40.0
うち行政によるリサイクル	207,394	771,203	26.9
うち民間によるリサイクル	100,955	771,203	13.1

7 今後の方針

今回の調査結果により、店頭回収等における資源化量が推計できましたが、今後も定期的に調査を実施し、民間資源化量の動向について把握し、「ごみゼロ社会実現プラン」や廃棄物処理計画の改定時に活用していきます。

また、今回調査対象としなかった拠点回収事業者等についても調査を行い、できる限り実数に近い資源化量の把握に努めます。